

講義科目 :衣生活論 (70期生)	単位数 :2
:被服学 (69・68・67期生)	学習形態 :選択科目
担当 :西川 光子	

講義の内容・方法および到達目標

- ・私たちの生活において一番身近な環境である「衣」衣服の役割、機能、人体に及ぼす影響、生産、管理、環境問題についての知識を修得することで、何を着用するべきか、経済的で心身共に健康な衣生活を営むことを目標とする。

授業計画

以下の予定で進めていくが、進度によって若干の修正を加えることがある。

第1回	被服の起源	ひとはなぜ装うのか
第2回	被服の変遷(1)	民族服
第3回	被服の変遷(2)	被服の変化と流行
第4回	被服の素材(1)	繊維の種類と特徴
第5回	被服の素材(2)	布の性能
第6回	被服の選択	被服の色彩と消費性能
第7回	被服の設計	体型に合う被服
第8回	被服と健康(1)	被服による気候調節
第9回	被服と健康(2)	動作適合性
第10回	被服の管理(1)	品質表示と洗濯
第11回	被服の管理(2)	洗剤の種類と働き
第12回	被服と環境	被服の廃棄とリサイクル
第13回	進化する被服(1)	機能性素材
第14回	進化する被服(2)	スポーツウェアの変遷
第15回	身体機能と被服	ユニバーサルデザインと装い

教材・テキスト・参考文献等

テキスト：「消費者の視点からの衣生活概論」 井上書院

成績評価方法

- ・ 毎回出席をとる。全授業回数の3分の2以上の出席がない場合、評価の対象外とする。
- ・ 出席状況、受講態度(20%)、レポート課題2回(20%)、定期試験(60%)により総合的に評価する。

その他

講義には主にテキストを使用するが、必要に応じて適宜プリントを配布する。